

本時のねらいと展開

「あの、黒くてテカテカですばしっこくて、にくいやつ。」



1. 本時のねらい

・山崎先生や子どもたちのゴキブリとのかかわりについて考えることを通して、生命の尊さを感じ取り、生命あるものを大切にしようとする心情を育てる。

2. 本時の展開

学習活動	指導上の留意点
1. 「あの、黒くてテカテカですばしっこくて、にくいやつ。」を視聴して話し合う。 発問①「山崎先生はなぜ、クラスで黒くててかてかしたやつを飼うことにしたのでしょうか」	
・目障りでも悪いことはしていないから ・観察して、もっと知りたかったから。	・嫌いなゴキブリをクラスで飼ってみようと思った山崎先生の気持ちを理解させる。
発問②「山崎先生と子どもたちのコロに対する気持ちは、どのように変わっていったでしょう」	
・最初はいやだったけど、世話をしているうちに親しみが湧いてきた。 ・すごい生き物だと思うようになった。	・ゴキブリに対して親しみをもち始める山崎先生や子どもたちの気持ちに気づかせる。
発問③「コロを動物病院に連れて行こうかどうか迷っている山崎先生は、どんな気持ちだったでしょう」	
・動物病院では、診てもらえないだろう。 ・見殺しにはできない。 ・子どもたちの気持ちは裏切りたくない。	・ワークシートに書かせる。 ・ゴキブリを診察してもらうことは無理と知りつつ、見殺しにできない山崎先生の気持ちに共感させる。
発問④「ゴキブリを殺すことをどう思いますか」	
・ゴキブリにも命があるのだから、殺すのはよくない。 家にいたら、外に出せばよい。 ・汚いし、気持ち悪いので、殺すのは仕方ない。	・ワークシートに書かせる。 ・自分の考えをしっかりとった上で、じっくり話し合わせる。
2. 生き物の命について深く考えたことを振り返る。	